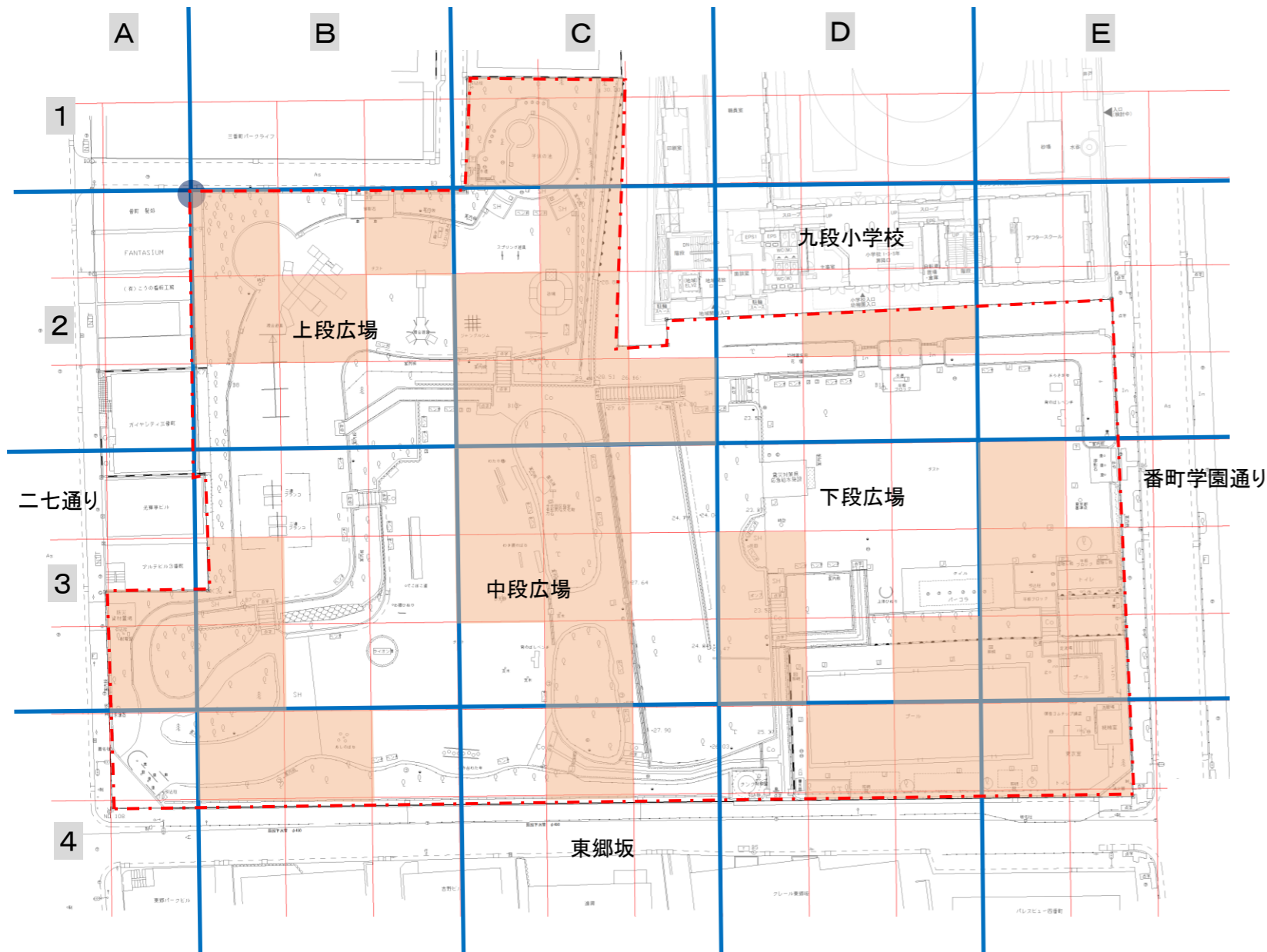


1 東郷元帥記念公園の工事状況と土壌汚染調査結果



凡例
汚染基準値超過区域

0 30m



■工事状況

東郷元帥記念公園では、平成30年2月より下段広場から改修工事を進めています。その際、公園区域内から「鉛及びその化合物」について、土壌汚染の基準値を上回っていました。

このため、土壌汚染対策法に基づき、公園内71地点について土壌分析調査を行いました。

■土壌汚染調査結果

平成30年7月に土壌調査のため公園を閉鎖し、10m格子毎に表層部（地表から0.5m以内）の土壌について「鉛及びその化合物」の分析を行ったところ71地点中36地点で汚染の基準値を上回るという結果が出ました。

現在、基準値を超過した36地点については、ボーリング調査を実施し、どの深さまで汚染の基準値を上回っているか調査を行っています。

■今後の予定

- ・ボーリング調査結果判明：平成30年12月初旬（予定）
- ・土壌処理対策検討・設計：平成30年12月～
（一部開放についての検討）
- ・土壌処理及び改修工事：調査結果及び対策検討結果後に確定します。